

地域の特性に応じた
店舗の展開

平成13年度から既存の営業店(県内5ヶ所)にローンセンターを設置するなど当行既存店舗の見直しを図り「利用者のニーズ」や「地域の特性」に応じた店舗戦略を展開しております。平成17年度からの資産運用相談機能を強化した店舗の設置は5店舗の目標を上回る、6店舗の設置を行いました。当行は多様化する利用者ニーズに的確にお応えできる態勢作りを力を入れてまいります。

- ①湯田支店(山口市) 17年6月開設
- ②新下関支店(下関市) 17年10月開設
- ③岩国支店(岩国市) 17年10月開設
- ④末武支店(下松市) 17年10月開設
- ⑤宇部支店(宇部市) 17年10月開設
- ⑥桜木支店(周南市) 18年5月開設

多様化する利用者のニーズ
に対応した商品の取扱

多様化する利用者のニーズにお応えするため女性向融資商品(フェミストリー・イマデス・L-POP)をはじめとした、独自商品の開発に力を入れております。当行は預り資産である投資信託・個人年金保険・国債等の取扱について、例えば、当行専用CSRファンド「すいれん」を開設するなど、預金商品同様に重要視しています。結果、平成18年9月末の預り資産残高合計は、目標を上回る712億円の実績となりました。

預り資産残高合計(投資信託・個人年金保険・国債等)

